

巻頭言 / そこが知りたい

長い槍に持ち替えて『不動産業戦略 e-REVIEW』を創刊

2004年秋、(株)不動産データ&ジャーナル社では大きな時代変革の中で、新時代の不動産・住宅産業を支援する未来型Solutionマガジン『不動産業戦略 e-REVIEW』を月刊で新創刊させて頂くことになりました。

新創刊といっても、これまで発行の『不動産・住宅ジャーナル』(隔週刊/A4判28ページ、購読料/月額5,000円)と『不動産Webフラッシュ』(月刊/A4判28ページ、購読料/月額3,000円)を統合して新雑誌に移行させて頂くものです。

『不動産・住宅ジャーナル』は1989年10月の創刊で、丸15年にわたって主として不動産流通業の発展に向けた情報提供を続けて参りました。また、『不動産Webフラッシュ』は2003年10月にインターネット活用マガジンとして創刊し、Webサイトの現場活用などについて先端のニュースを提供して参りました。

今回、両誌を統合させることになりましたのは、インターネットの普及などによって凄まじい勢いで進む時代変革の中で、不動産・住宅産業の「総合的なレビューと新しいユーザーの登場に対応した未体験の21世紀型戦略や現場での改革作戦を探ってみたい」と考えたからです。『不動産業戦略 e-REVIEW』のキャッチコピーを“未来型Solutionマガジン”とした所以であります。

もちろん、コスト削減時代の中にあって購読料の値下げも可能な限りさせて頂きました。

また、以下に紹介のような2つの読者サービスを導入させて頂きました。

サービス / 『不動産業戦略 e-REVIEW』は、月刊誌でありながら読者の皆様には、インターネットからその日のニュースを網羅したFDJ社オリジナル『不動産・住宅産業 今日のできごと』を無料で提供して参ります。Blogで毎日更新のFDJ社特設サイトにOneClickでアクセスしてご覧下さい。

サービス / 『不動産業戦略 e-REVIEW』は、紙メディアの雑誌でありながら読者の皆様には、雑誌を丸ごとインターネット(新サイトを開設)にアップロード。Web版(下記にご案内)の記事に埋め込まれたURLから、豊富な情報をピックアップしてご活用下さい。

さて、『不動産業戦略 e-REVIEW』のテーマと記事スタイルですが、テーマとしては以下の分野をカバー予定です。

1. 明日を切り拓く不動産ソリューションビジネス/分野別 2. 不動産・住宅産業におけるインターネット活用戦略/現場報告 3. 賃貸管理・仲介業の勝利作戦/今後の航海図 4. 不動産流通/最前線Watching 5. そこが知りたい/編集長スペシャル など。

(株)不動産データ&ジャーナル社のRebornと長い槍に持ち替えた2004年秋からの新しい挑戦を、よろしくご支援下さい。

2004年10月25日

(株)不動産データ&ジャーナル社 代表取締役 浅見 貞男

『不動産業戦略 e-REVIEW』Web版 2004年10月号のIDとパスワード

ID: ***** (すべて半角) パスワード: ***** (すべて半角)

下記アドレスにアクセスして、Web版をご活用下さい。(※10月号は10月5日以降にグランドオープン)

<http://www.fdj.com/fdj2/>